

近畿大学病院 内分泌・代謝・糖尿病内科で2型糖尿病に対する治療を受けられた
患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院 内分泌・代謝・糖尿病内科（以下、当科）では、「2型糖尿病患者に対する追加治療としてのイメグリミン塩酸塩の臨床効果に関する後ろ向き観察研究」という臨床研究を行っています。そのため、当科で2型糖尿病に対してイメグリミン塩酸塩（ツイミーグ®）による治療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、2型糖尿病患者の治療に使用するイメグリミン（商品名ツイミーグ）という薬剤について、その治療効果を調べることを主な目的としています。そのため、当科で2型糖尿病に対する治療を受けられた患者様のうち、

- ① 2型糖尿病でイメグリミン塩酸塩（ツイミーグ®）を新たに追加服用した方
- ② 18歳以上の2型糖尿病の方

を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

② 利用する情報の項目

- カルテ情報（年齢、性別、診断名、治療方法、生活歴、糖尿病合併症、併存症、身長、体重）
- 各種検査結果（血液検査・尿検査）

なお、当該情報の取得の方法は、以下のとおりです。

近畿大学病院内分泌・代謝・糖尿病内科の医師が電子カルテをもとに調査し情報を取得します。

③ 利用を開始する予定日

2024年12月18日～

④ 利用する者の範囲

研究責任者：前田 法一

研究分担者：能宗 伸輔、馬場谷 成、廣峰 義久、武友 保憲、吉田 左和、簗原 達郎、
今村 修三、奥田 祐輝、小川 誠人、西野 正嗣、三木 宏記

⑤ 情報の管理について責任を有するものの名称

近畿大学医学部

⑥ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。ただし、利用開始日より6ヶ月が経過した時点以降にお申し出いただいても利用を停止することはできませんので、ご了承ください。

⑦ ⑥の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、ご希望があれば研究計画書及び研究に関する資料も入手・閲覧が可能です。この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院 内分泌・代謝・糖尿病内科 廣峰 義久
電話：072-366-0221（内線：3125） FAX：072-368-2881

以上